

平成30年2月23日

富士河口湖町観光トピックス【2017年4月～9月】

富士河口湖町観光課では、町内における観光事業の経営戦略や政策評価に資する基礎資料を提供することを目的として、富士河口湖町観光統計年報と、年に二度のペースで観光トピックスを公表いたします。

そのうち観光トピックスでは、町内の観光動向について、最新の統計データとともにお知らせします。統計データをご提供いただいた事業者の皆さまに深く感謝申し上げますとともに、ぜひ観光トピックスをご活用いただければ幸いです。

なお、観光トピックスでお知らせする内容は順次見直して参りますので、ご意見・ご要望などお寄せくださいますようお願いいたします。

富士河口湖町観光課観光振興係

担当：高橋・渡辺

2017年4月～2017年9月の観光動向

- ・外国人宿泊客数は対前年比 102.2%と微増。全国の 109.8%と比べると伸びは緩やかに推移。
- ・町内の施設入込客数はほぼ前年並みを記録。エリア別には精進湖・本栖湖エリアが対前年比 121.0%に増加。
- ・観光案内所来所者数は対前年比 84%と減少。国籍の内訳ではインドネシア人（131%）、フィリピン人（107%）、インド人（103%）が増加。

●宿泊客数の動向

- ・本トピックスより日本人延べ宿泊客数の増減率を掲載します（表 1）。回収状況を踏まえると町内の日本人宿泊客数の実数を公表できる水準にはありませんが、対前年比が比較可能な宿泊施設のみを抽出し、町内の日本人延べ宿泊客数の増減を公表することにしました。
- ・2017年4月から9月の日本人宿泊客数は対前年比で 95.1%と微減でした。この数値は、全国（99.8%）と比較すると減少幅が大きく、山梨県（92.4%）と比較すると減少は小さいといえます。月別にみると、6月（90.5%）と9月（90.7%）の対前年比が落ち込んでいることがわかります。
- ・2017年4月から2017年9月の外国人宿泊客数は28万4千人を記録し、2016年の同月と比較しておよそ6千人の増加となりました（表2）。月別の宿泊者数をみると、6月と7月は前年割れしたものの、その他の月は増加という結果でした。特に、8月と9月は2016年と比較して10%以上の増加となりました。ただし、全国的にも8月9月は対前年10%を超えていることから、全国並みの増加であることと、4月から7月にかけては全国と比較すると緩やかな増加である点に注意が必要です。

表 1 日本人延べ宿泊客数の増減

| | 対前年比 (2017/2016) | | |
|----|------------------|-------|--------|
| | 富士河口湖町 | 山梨県* | 全国* |
| 4月 | 100.3% | 87.4% | 101.0% |
| 5月 | 96.5% | 99.5% | 103.4% |
| 6月 | 90.5% | 94.0% | 101.1% |
| 7月 | 97.9% | 99.8% | 99.5% |
| 8月 | 94.7% | 89.1% | 97.9% |
| 9月 | 90.7% | 87.1% | 97.3% |
| 計 | 95.1% | 92.4% | 99.8% |

*観光庁「宿泊旅行統計調査」

表 2 外国人延べ宿泊客数

単位：人

| | 2016年 | 2017年 | 対前年比 | | |
|----|---------|---------|--------|--------|--------|
| | | | 富士河口湖町 | 山梨県* | 全国* |
| 4月 | 63,030 | 63,795 | 101.2% | 96.8% | 112.4% |
| 5月 | 48,392 | 49,187 | 101.6% | 94.0% | 113.7% |
| 6月 | 42,064 | 41,499 | 98.7% | 76.0% | 105.7% |
| 7月 | 52,469 | 49,247 | 93.9% | 110.4% | 106.2% |
| 8月 | 38,666 | 43,529 | 112.6% | 111.6% | 110.9% |
| 9月 | 33,453 | 36,926 | 110.4% | 106.3% | 110.5% |
| 計 | 278,074 | 284,183 | 102.2% | 99.1% | 109.8% |

*観光庁「宿泊旅行統計調査」

●施設入込客の動向

・2017年4月から9月の施設入込調査データを集計すると、延べ199万人の旅行者が富士河口湖町を訪れていることがわかります（表2）。エリア別にみると、河口湖南エリアが66万人と最も多く、次いで西湖エリアが52万人、河口湖北エリアが49万人と続きます。また、富士山エリアは32万人、精進湖・本栖湖エリアへの入込客数は6万人でした。なお、この集計にはイベントの入込客数は含まれていませんのでご注意ください。

・エリア別の施設入込客数の対前年比でみると、精進湖・本栖湖エリアの増加率が最も高く、121.0%でした（表2）。河口湖北エリアは105.9%と微増、富士山エリアは101.9%と微増、西湖エリアは99.9%で前年並み、河口湖南エリアは97.1%と微減という結果でした。エリア合計では100.7%とほぼ前年と同様の施設入込状況であるといえます。

・エリア別のシェアに着目すると、河口湖南エリアへの入込客の割合が高く24%～37%、河口湖北エリアが20%～32%、西湖エリアが20%～28%と続きます（図1）。4月から9月の期間、富士山エリアには安定して16%前後の施設入込があり、精進湖・本栖湖エリアには6月の入込が多い（エリア全体の5%）ことがわかります。

表3 エリア別施設入込客数（延べ人数）

単位：千人

| | 河口湖北 | 河口湖南 | 富士山 | 西湖 | 精進湖・ 本栖湖 | エリア計 |
|--------|--------|-------|--------|-------|-------------|---------|
| 4月 | 80.7 | 117.2 | 50.6 | 61.4 | 4.9 | 314.8 |
| 5月 | 79.2 | 105.8 | 57.3 | 98.6 | 9.8 | 350.8 |
| 6月 | 89.1 | 68.2 | 38.1 | 71.4 | 13.6 | 280.4 |
| 7月 | 101.2 | 118.7 | 62.5 | 96.2 | 9.4 | 388.0 |
| 8月 | 87.1 | 149.3 | 63.9 | 124.0 | 13.1 | 437.4 |
| 9月 | 56.0 | 96.1 | 49.9 | 64.0 | 5.9 | 271.9 |
| 2017年計 | 493.3 | 655.3 | 322.3 | 515.7 | 56.7 | 1,986.5 |
| 2016年計 | 466.0 | 674.9 | 316.2 | 516.0 | 46.8 | 1,973.2 |
| 対前年比 | 105.9% | 97.1% | 101.9% | 99.9% | 121.0% | 100.7% |

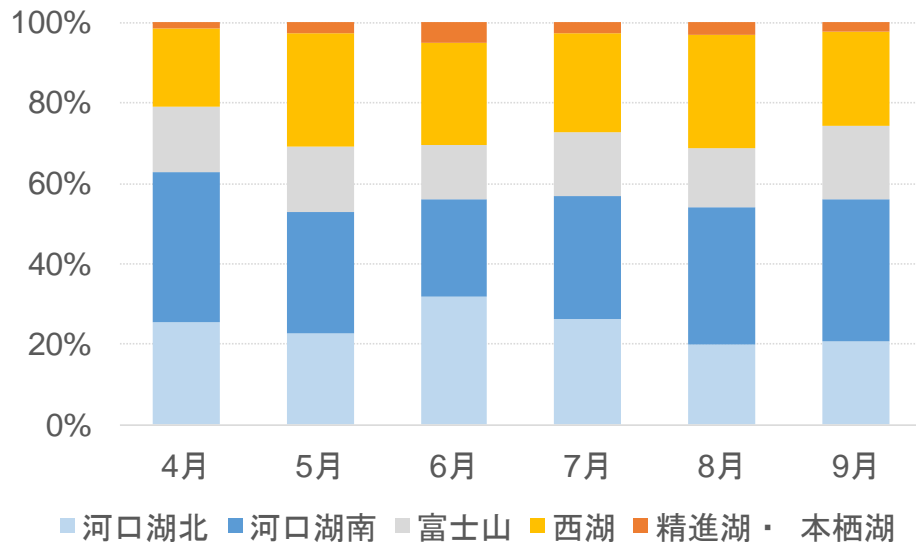


図1 エリア別施設入込客数（エリア別シェア）

●観光案内所を訪れる外国人旅行者の動向

・2017年4月から9月にかけて観光案内所への来所が多いのは、タイからの来所者で11,674人（16%）、次いで中国9,064人（12%）、台湾7,509人（10%）という結果でした（図2）。東アジアおよび東南アジアからの来所で6割を超えています。

・観光案内所来所者数は近年増加傾向にありましたが、2017年4月から9月にかけての総来所者数は7.3万人となり、対前年比84%と減少に転じました（表4）。国籍別の問い合わせ数で上位であるタイや中国、台湾が軒並み対前年比70%前後と落ち込んだことが主因にあげられます。ただし、同期間の宿泊需要、入込需要ともに前年並みか微増であることから、案内所に対するニーズが減少したわけではありません。近年の来所者数の急増で案内所の受入容量は既に飽和状態にあると考えられます。

・今期来所が増加したのはインドネシア（131%）、フィリピン（107%）、インド（103%）、カナダ（101%）でした。

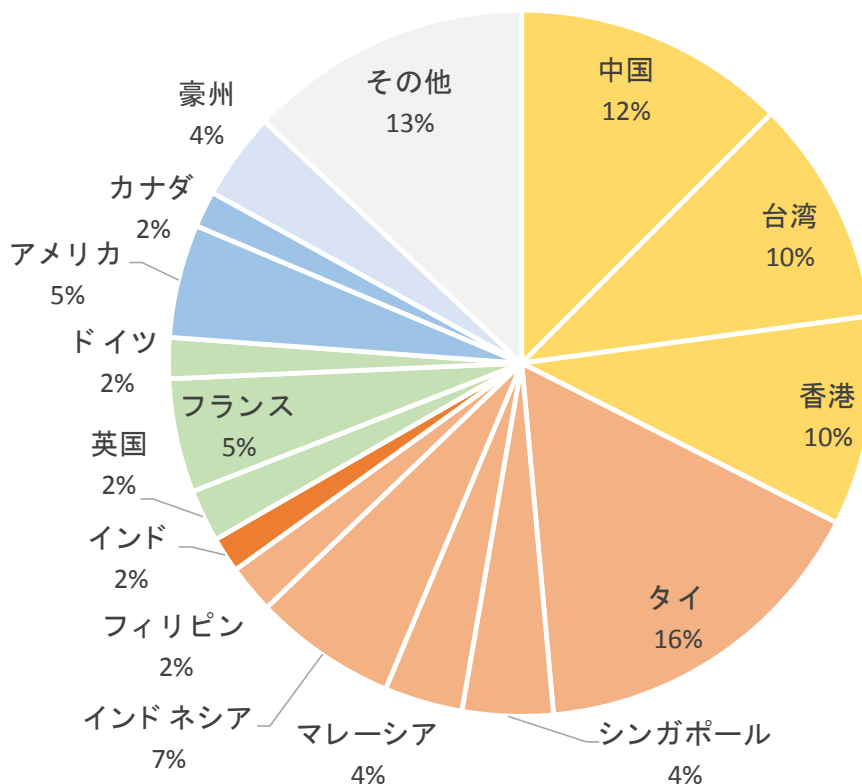


図2 観光案内所来所者の国籍別構成比

表 4 国籍別観光案内所来所者数（延べ人数）（1/2）

単位：人

| | 中国 | 台湾 | 香港 | タイ | シンガポール | マレーシア | インドネシア | フィリピン |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 4月 | 1,943 | 1,465 | 1,263 | 5,137 | 943 | 940 | 1,544 | 741 |
| 5月 | 1,491 | 1,487 | 1,358 | 3,458 | 793 | 613 | 878 | 406 |
| 6月 | 1,107 | 1,168 | 988 | 1,180 | 540 | 329 | 946 | 158 |
| 7月 | 1,512 | 1,720 | 1,459 | 946 | 263 | 242 | 838 | 138 |
| 8月 | 1,640 | 990 | 1,016 | 366 | 173 | 213 | 168 | 86 |
| 9月 | 1,371 | 679 | 891 | 587 | 299 | 264 | 368 | 77 |
| 2017年計 | 9,064 | 7,509 | 6,975 | 11,674 | 3,011 | 2,601 | 4,742 | 1,606 |
| 2016年計 | 12,201 | 11,116 | 5,884 | 16,128 | 3,896 | 3,027 | 3,633 | 1,495 |
| 対前年比 | 74% | 68% | 119% | 72% | 77% | 86% | 131% | 107% |

表 4 国籍別観光案内所来所者数（延べ人数）（2/2）

単位：人

| | インド | 英国 | フランス | ドイツ | アメリカ | カナダ | 豪州 | 合計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 4月 | 244 | 472 | 936 | 356 | 836 | 307 | 923 | 20,307 |
| 5月 | 354 | 370 | 597 | 220 | 632 | 319 | 538 | 15,057 |
| 6月 | 149 | 151 | 259 | 115 | 613 | 91 | 372 | 9,094 |
| 7月 | 165 | 294 | 772 | 201 | 731 | 198 | 401 | 11,629 |
| 8月 | 141 | 220 | 862 | 219 | 453 | 162 | 209 | 8,485 |
| 9月 | 132 | 237 | 353 | 248 | 501 | 128 | 452 | 7,961 |
| 2017年計 | 1,185 | 1,744 | 3,779 | 1,359 | 3,766 | 1,205 | 2,895 | 72,533 |
| 2016年計 | 1,150 | 2,287 | 4,284 | 1,669 | 4,204 | 1,191 | 3,781 | 86,712 |
| 対前年比 | 103% | 76% | 88% | 81% | 90% | 101% | 77% | 84% |

各種統計の調査方法

○宿泊者数

- ・富士河口湖町観光連盟に加盟する275の宿泊施設を対象に実施された宿泊者統計調査の回答をもとに作成しています。同調査は2017年1月より調査対象が拡充されたため、本トピックスでは対前年比が比較できる約70軒の施設を集計して数値を公表しております。

○施設入込客

- ・町内の主な観光施設の来客数を図3に示すエリアごとに集計したものです。エリア別の施設数は、河口湖北エリアが10、河口湖南エリア8、富士山エリア7、西湖エリア7、精進湖・本栖湖エリア5となっています。
- ・入込客数の計上方法は施設ごとに異なりますが、有料の施設であれば入場チケットの枚数、無料の施設であれば売店の売り上げから推計する等で集計しています。
- ・イベントの入込客数は別途集計していますが、エリア別の集計にはイベント来場者数は反映されていません。

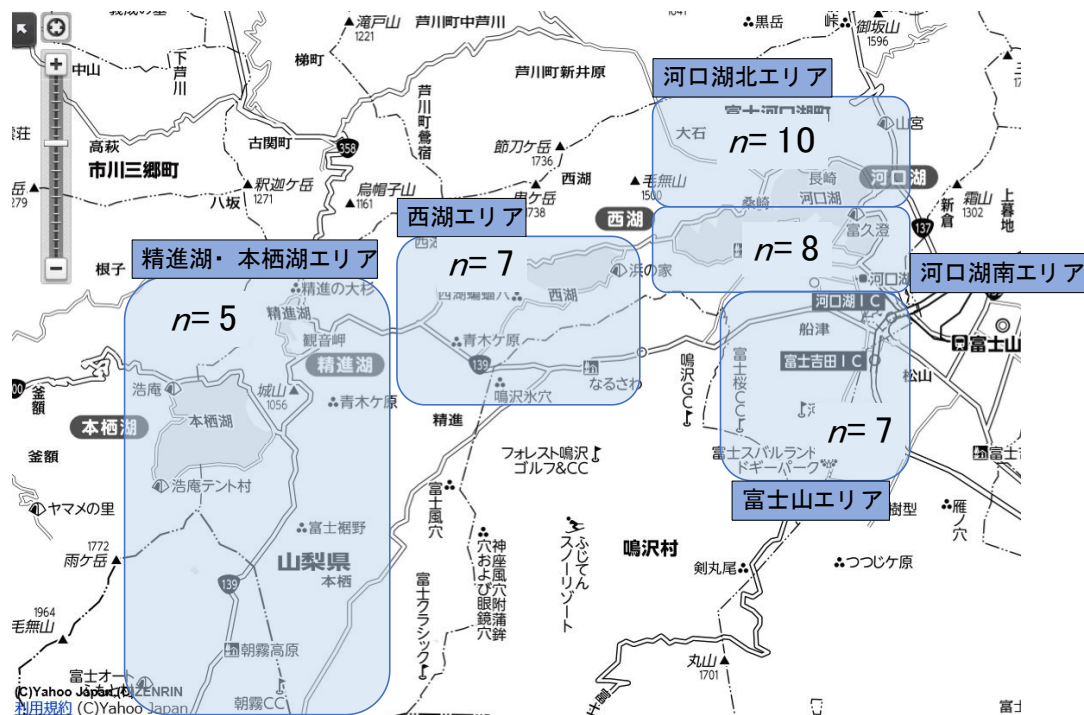


図3 施設入込調査のエリア

○観光案内所統計調査

- ・河口湖駅に隣接する富士河口湖観光総合案内所において、来所者への案内中に国籍を直接尋ねること
で、国籍別の来所者数を計上しています。